

学校法人名城大学における省エネルギー 及び再生可能エネルギー利用の推進について

学校法人名城大学は、カーボンニュートラルに資するため、基本方針（①カーボンニュートラルに資する教育活動の推進、②カーボンニュートラルに資する研究活動の推進、③カーボンニュートラルに資する省エネルギー及び再生可能エネルギー利用の推進）を定めて取り組んでおります。

ロシアのウクライナ侵攻がもたらしたエネルギー危機は、世界経済を大きく揺るがし、元来エネルギー資源のほとんどを海外からの輸入に頼っている我が国にとってのエネルギー不足は深刻さを増しております。

こうした現況に鑑み、エネルギー有効利用の重要性を再認識するとともに、一人一人が強い危機感を持って日々活動する必要性を痛感する次第であります。

カーボンニュートラルに資する省エネルギー及び再生可能エネルギー利用の推進に向け、地球環境をめぐる諸情勢を踏まえ、学校法人名城大学は、次に掲げるアクションプランにより、教育研究活動を通じて地球温暖化防止に寄与してまいります。

名城大学学生・教職員、名城大学附属高等学校生徒・教職員の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

アクションプラン

1. 照明の必要時以外の消灯励行
2. 冷房の効率化と適正温度の遵守（カーテンによる遮光・遮熱を行う。涼しい時間には風通りをよくし、冷房を使用しない）
3. 暖房の効率化と適正温度の遵守（ひざ掛け等を使用し必要以上に暖房を使いすぎないようにする。使用していない電気機器のコンセントをこまめに抜く）
4. 節水の推進（必要なときのみ使う地球の恵み）
5. リデュース、リユース、リサイクル（3R）活動の推進
6. その他環境保全のための活動の推進

2023年4月1日

名城大学カーボンニュートラル推進プロジェクト

学校法人名城大学理事長 立花 貞司

名城大学学長 小原 章裕

名城大学附属高等学校長 伊藤 憲人